

平成 30 年度 第 2 回 臨時理事会議事録

1. 招集年月日 平成 30 年 5 月 16 日 (水)
2. 開催日時 平成 30 年 5 月 25 日 (金) 午前 11 時 00 分から
3. 開催場所 仙台市太白区秋保町湯元字薬師 102
ホテルニュー水戸屋・石南花
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数及び出席方法
理事の数 11 名 内出席理事 11 名 (議場に出席)
監事の数 2 名 内出席監事 2 名 (議場に出席)
5. 出席理事の氏名
高橋一則、永山恵治、堀内幸男、山内清司、伊藤樹里、篠原 剛、
佐藤裕史、林 義信、杉本信夫、柳 漢成、木幡士朗
(オブザーバー)
大久保成志、田苗幸治、渡邊寛孝、高橋 聡
6. 出席監事の氏名
橘 明、門田祐也
7. 議長の氏名
理事長 高橋 一 則
8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第 1 号議案 平成 29 年度通常総会「最終打合せ」に関する件<確認事項>

本日開催の通常総会進行について、最終打合せとして要所要所の再確認を行った。

第 2 号議案 各種会議開催結果に関する件<報告事項>

- (1) 5 月 15 日開催、平成 30 年度・東北遊商第 2 回機械流通委員会結果について

永山機械流通委員長より、次のとおり説明がなされた。

第 1 号議案 顔認証システム携帯端末に関する件

対象 2 機器について、中国遊商・東日本遊商での確認結果を各委員より報告を受け、作業上の取扱いが良い「中国遊商」のパナソニック製「FZ-N1」が優れているという意見が大半を占めた。なお、中国遊商保山機械流通委員長より、不具合や問題はなく動いていると伺っている。今後について「FZ-N1」導入を想定し、協議し、

- ① リリースについては、委員による作動確認を12月頃行い、組合員へは年明け1月頃を目標とし準備を進める。
- ② 機器代金については、月額2,800円を36回(3年)組合員より支払っていただくことを検討する。概算1台100,800円。
- ③ 携帯会社への月額基本料金については、月額1,200円(税抜)(1,296円税込)。
- ④ 確認事項として、
 - i 次回の委員会へKDDI社を招き、疑問点を質問し確定に向け討議する。
 - ii 次回委員会開催までに、KDDIより機器価格、他条件等の提示を願う。また、中国遊商で開発したQRシステムを同様に使用できるかを確認する。
 - iii 中国遊商へ、支払いをどのようにしているかを確認する。
 - iv 対比するにあたり、現行用いている携帯端末SH-06の価格や条件等を準備する。

第2号議案 (株)サセアールアント「CRキャプテン翼 黄金世代の鼓動」保全方法に関する件

当該遊技機は、昨年7月より導入されたCR牙狼GOLDSTORM翔XX-SSS同様、従来の保全方法では保全が不可能な仕様である。

今件について全商協より、「本体」と「ガラス枠」の封印方法についての意見聴取があり、委員全員問題なしとの確認を取れたことにより、全商協へ報告を行い、先般、全商協機械流通委員会執行部での検証結果に基づき、保全方法が定まった。

- ・「本体」は、新台時の梱包箱と緩衝材等を使用し、上部には従来のナンバーリングが施されたセキュリティーシールを貼付し、箱の下部は番号のないセキュリティーシールを各地区遊商の任意で貼付して中古移動させる。
- ・「ガラス枠」は、メーカーが新台時に使用していた梱包箱を利用することを推奨する。ただし、部品が壊れないようであればその他の梱包手段も認める。

その結果、当組合では、

- ① 「本体」は、新台時の梱包箱と緩衝材等を使用し、上部には従来のナンバーリングが施されたセキュリティーシールを貼付することとする。
 - ② 「ガラス枠」は、メーカーが新台時に使用していた梱包箱を利用することを推奨する。ただし、部品が壊れないようであればその他の梱包手段も認める。
- 以上、①・②保全方法に定める。

また、下記項目の内容を加え後日通知する。

○ 箱の下部への管理番号のないセキュリティシール貼付について

CR 牙狼 GOLDSTORM 翔 XX-SSS では、箱の下部に管理番号のないセキュリティシールを貼付したが、検証期間での結果報告を受け、通知日をもって貼付不要とする。

また、当該遊技機「CR キャプテン翼 黄金世代の鼓動」についても、上記のとおり、箱の下部へのセキュリティシールの貼付は不要とする。

○ 梱包方法について

クラウド型共有ファイルシステム「サイボウズ」掲示板に情報を掲示する。

第3号議案 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品発注に関する件

① 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品発注が、平成30年4月1日より運用が開始され、4月17日全商協会長名で、月ごとの「発給依頼数」及び「依頼された遊技機の台数」を報告することとされた。

4月度は「発給依頼数は3通・台数は3台」であった。

全国の状況は、下表のとおり。

設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品供給の件数、台数 (2018/04/01より運用開始)

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数
北海道	1	1																
東北	3	3																
東日本	2	9																
中部	1	1																
関西	7	8																
中国	0	0																
四国	1	1																
九州	8	12																
小計	23	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事務局より、4月度依頼分一件についての報告があり、商社が自社は一次販社であると勘違いし、たまたまメーカーへ発注を行った。メーカーより組合に連絡が入り、今件については無効扱いとして頂け、事無きで収まった。後に、正規の一次販社を介し発注依頼が行われた。

今件を委員長へ報告相談したところ、運用開始が間もないことを勘案して、勘違いをした商社へ今後注意するよう連絡を入れ、書類作成業者への請求については、1口(¥1,000-)分としたことが報告された。

また、予期せぬ事案が発生した際は、今後も状況を見て判断する。

② 新台部会員からの、「一次販社の情報開示」結果について

事務局より、4月9日付けの通知により、当組合の新台部会員へ一次販社の情報開示依頼を行い、全部会員より回答があった旨の報告がされた。

なお、回答内容は、組合が取扱一次販社を把握する為のものであり、非開示とすることを記載し新台部会員へ依頼を行った。

また、上記1のような事案発生を防ぐべく、組合は新台部会員より開示いただいた情報を用いて今後役立てることとした。

第4号議案 「中古遊技機に関する誓約書等の提出」及び「身分証明書所持者の更新申請」に関する件

- ① 身分証明書等取扱規約第5条に基づき、中古取扱販社より「中古遊技機に関する誓約書等」を毎年届出しいただいており、本年においても提出していただく。

通知については、理事会の了承後とし、提出期日は7月31日(火)とする。

《提出物》

- i 全従業員名簿届出書（代表者・役員・その他の従業員を記載すること。遊技機取扱主任者証（日遊協）を所持している者は、その旨を記載すること。）・・・・・・1通
 - ii 遊技機取扱主任者届出・誓約書・・・・・・1通
 - iii 健康保険証（社会保険 被保険者証）のコピー・・・・・・各個人分
※ QRシステム付身分証明書使用者は提出すること。
※ 代表者における提出は、その限りではない。
 - iv 遊技機取扱主任者証のコピー・・・・・・各個人分
 - v （商業）登記簿謄本（ここ3ヶ月以内の謄本・コピー可）・・・・1通
- ② 身分証明書等取扱規約（身分証明書の更新）第7条2項において、「日遊協の遊技機取扱主任者証が更新された後に、東北遊商身分証明書申請（更新）書（別記様式第3号）により組合員を経て、更新申請を行うものとする。」となっていることにより、上記の1と併せて、中古取扱販社へ対して通知を行う。今件も、通知については、理事会の了承後とする。

第5号議案 特例営業者（優良ホール）へ向けた講習会開催に関する件

中古機流通協議会より、全商協を介し東北遊商及び回胴遊商へ、下記の店舗管理者へ「取扱管理者講習会」開催の依頼があった。

○ 所属組合：青森県遊協

	管理者名	営業所名(ホール名)
1	橋内 悠佑	FORUM-1 高田店
2	今 靖司	FORUM-1 神田店
3	工藤 育男	FORUM-1 青森店
4	大黒 幸司	FORUM-1 藤崎店
5	白戸初佐夫	朝日土手町店

- ① 開催日について

回胴遊商との合同による講習会であるので、東北遊商としては、6月20

日(水)・21日(木)・22日(金)の3日間での提案をする。

回胴遊商への連絡は、東北支部を通さず直接本部へ行う。

開催日の確定連絡は、全商協・回胴遊商は全日遊連へ連絡し、全日遊連は青森県遊協へ、青森県遊協は取扱管理者が所属する営業所へ連絡を行う。

② 講師等について

永山委員長、山内副委員長、柳委員、柏木委員とする。

③ 内容について(案)

東北遊商で開催挨拶。中古遊技機健全化要綱、中古機遊技機取扱業務実施要領の説明。プロジェクターを用いての点検27項目の説明。

④ 全商協への確認事項

特例営業者へ向けた講習会を受講した取扱管理者が代わった際、新たな者に対して講習会を開催しなくてはならないのか。

(結果、その都度講習会を行う。)

第6号議案 「新規」取扱主任者講習会開催に関する件

① 5月度の講習会に1名の希望があり、柳委員の講師の基、5月9日に開催し合格であった。

② 6月の受講希望の申請が挙げた際は、ローテーションのとおり大久保委員の基執り行う。

また、講習会で用いる遊技機を、くぎ確認シート対象機種に変更することが了承されており、柳委員の(株)廣村商事より(株)サカイールアンドデイCR魔法先生ネギま!2台の遊技機を、総額6万円(税別)で購入することを承認した。

また、くぎ確認シートについては、跡治委員より2枚無償で提供していただいた。

(2) 5月22日開催、平成29年度・全商協第14回理事会結果について

高橋理事長より、次のとおり説明がなされた。

① 4月の会計報告について

事務局より、4月の収入合計額が17,363,408円、支出合計額が18,926,949円、差引1,563,541円の赤字、4月末の累積収入合計が460,323,037円、累積支出額が248,485,459円、差引211,837,578円の黒字であること等の会計報告がなされた。

② 第30回通常総会提出議案について

i 平成29年度事業報告並びに決算関係書類の承認に関する件

※ 可決されれば、当組合への事業利用分量配当額は、確認証紙発給枚

数に対して1枚75円(税込)として、14,991,000円が配当される。

- ii 平成30年度事業計画の承認に関する件
- iii 特別積立取崩に関する件
- iv 平成30年度収支予算案の承認及び賦課金徴収決定に関する件

※ 平成29年度の実績に対して、平成30年度は16%減で収支予算を立てたことにより、旅費交通について昨年実績4,547万円に対して本年度は約4,000万円の減とされた。よって、交通費については、各単組での負担となる。

- v 役員(員外)の報酬に関する件

③ 中古機流通協議会の報告

- i 発給状況

平成29年2月及び平成29年3月の確認証紙発給状況について

・全商協確認証紙(中古用)発給状況

	販 売		チェーン店移動		前年対比	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数
2月	19,611	32,927	26,162	37,947	86%	81%
3月	20,344	34,833	23,156	34,829	75%	74%

・全商協確認証紙(認定用)発給状況

	認定申請数		確認証紙	前年対比	
	件数	台数	発行枚数	件数	台数
2月	0	0	0		
3月	0	0	0		

・参考：回胴遊商確認証紙(中古用)発給状況

	販 売		チェーン店移動		前年対比	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数
2月	9,984	15,163	15,765	21,857	96%	85%
3月	10,799	15,870	14,829	20,628	97%	88%

- ii カンセイルアンドディ CR キャプテン翼 黄金世代の鼓動の保全方法について

新台時の梱包箱を用いて行う。

- iii 全日遊連より、高射幸性回胴式遊技機の設置比率について、新たな目標値の報告があった。2019年4月30日で15%、2020年1月31日で5%、2021年1月31日で0%とすることの発表があった。

後日、6団体名で文書が発出される。

- iv 非組合員について、全日遊連だけの問題ではないので、6団体や21世紀会で討議する。

④ 全商協社会貢献委員会委員の変更について

大野委員(北遊商)の個人的な都合による辞任に伴い、櫻井篤行氏(北遊商)を後任とすることが了承された。

⑤ 各委員会の報告等について

i 機械流通委員会

ア 腕章追加について

腕章の追加希望分については、新台を販売している一次販社からメーカーへ発注する。発出枚数管理については、発注を受けたメーカーが行う。

イ 認定遊技機か否かについての機歴確認システムの件

全商協は、各単組が認定機分として入力したものを、翌日の午前にUSBメモリーを用いて反映させているが、今後も人的処理で行うこととする。

ii 社会貢献委員会

ア オレンジリボンポスターについて

イ 鎮守の森南相馬育樹祭について

5月11日・12日に開催された育樹祭へ22名が参加された。今年度は、あと2回開催されるので是非参加いただきたい。

⑥ 当面の諸問題について

i パチンコ・パチスロ産業21世紀会結果報告について

ア 全商協RSN支援室機能の、RSN沖縄への業務移管について

イ 依存問題対策に係る第三者委員会の設立準備委員会について

ウ 遊技機流通制度連絡会について

- ・ 全日遊連から、販社とホールの取扱主任者に差があるので、ワンランク上の資格を設けてはどうかと日遊協へ対して提案された。
- ・ 日電協から、メーカーの点検確認費用に差がある。
- ・ 全日遊連から日電協へ指定倉庫の選定基準に関して質問があった。
- ・ 全日遊連から日工組へ大きく重い遊技機を製造しているメーカーへ、再度要望がされた。

ii 日遊協定例理事会報告

iii 日遊協遊技機販売業者登録の委員定数等の見直しに関する規程の改正(案)について

iv 日遊協遊技機販売業者登録に関する件

ア 日工組・日電協より、販社が一次代理店と勘違いし新台売買台数についての押印をしているので、申請書に記載されている「当該メーカーの支店・営業所等・・・」の「等」を外してほしいと話があり、回胴遊商と協議をした。5月24日に登録委員会の後に、各団体で協議することとなる。

イ 回胴遊商より、更新時における近々の年間売買数300台を見直しし

てほしい話があがっている。中村副会長より、300台となった経緯は、遊技機1台1万円とし年間300万円の売買をしないと、会社が成り立たないことからである。300台を越さなければ、本業ではない。そうでなければ、運送会社や設置会社は販売登録を取得することとなるので、回胴遊商と話をしていただきたい。

ウ 新規申請時における売買台数300台も、始めからは難しいとの意見もあがっている。

⑦ 次回、理事会等の開催について

6月11日(月)ホテルメトロポリタンエドモントにおいて、

- 理事会 午後1時30分～午後2時30分
- 通常総会 午後3時～午後4時
- RSN出向社員による報告会 午後4時15分～午後4時45分
- 懇親会午後5時30分より午後7時

3. その他

新台部会組合員へコピー用紙を送ることについて<審議事項>

平成27年より実施している、新台部会員に対するコピー用紙を送ることについて、前回理事会において本年度の継続について承認されたが、枚数が足りているのか、用紙の材質はこれまでのとおりで良いのかを新台部会で検討して貰うことになったものであるが、本日当理事会終了後に新台部会が開催され本件について検討することとしていることから、新台部会の検討結果の要望に沿った対処をすることとし、満場一致で了承された。

(新台部会の検討結果、従来どおりの対応とするものとなった。)

以上をもって、午前11時50分終了した。